



## DNW-21024 の概要

課題名 : 筋線維芽細胞を標的とした新規 NASH 治療薬の探索  
主任研究者 (Principal Investigator) :  
仲矢 道雄 (国立大学法人九州大学大学院薬学研究院)  
ステージ: 標的検証後期

### 【標的疾患】

非アルコール性脂肪肝炎 (NASH)

### 【創薬標的】

分子 X

### 【創薬コンセプト】

分子 X の機能抑制や分子 X 発現細胞の除去により NASH 病態及び線維化を改善する。

### 【ターゲットプロダクトプロファイル】

NASH 病態及び線維化を改善する抗体薬

### 【モダリティの設定】

抗体

### 【創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス】

以下のことが PI らにより明らかにされている。

- 1) 分子 X が筋線維芽細胞に特異的に発現する。
- 2) 分子 X の遺伝子欠損により線維化マーカーの発現が減少する。

### 【科学的、技術的な優位性】

分子 X は筋線維芽細胞に特異的に発現する機能分子の探索から見いだされたものであり、新規性と独創性が高い。

### 【支援ステージにおける目標】

NASH 病態における分子 X の疾患関連性の検証

**【関連特許】**

「線維化疾患の予防または治療」 PCT/JP2020/007072

本資料は、創薬総合支援事業（創薬ブースター）による支援の終了時の情報をもとに作成しています。